

平成 19 年 1 月 24 日

報道各位

日本空港ビルディング株式会社

東京国際空港（羽田）第2旅客ターミナルビル南ピア供用開始について

日本空港ビルディング株式会社は、お客さまへの利便性・快適性向上のため、国土交通省が実施する東京国際空港（羽田）エプロン整備工事に併せて、同空港第2旅客ターミナルビルの増築工事を行っておりますが、今般その一部である南ピアが完成し、平成19年2月15日から供用開始いたしますので、お知らせいたします。

同ターミナルビル南ピアには、旅客ターミナルビルから航空機に直接乗降できる固定スポットが5カ所新設（これにより第1・第2旅客ターミナルビル合計は44カ所となります）されるため、お客さまへの利便性が一層向上いたします。

日本空港ビルディングは、今後も皆さまにご満足いただける空港旅客ターミナルビルを目指して、さらなるサービス向上に取り組んでまいります。

（添付資料）

- ・ 別紙1：第2旅客ターミナルビル南ピア概要
- ・ 別紙2：第2旅客ターミナルビル南ピア位置図

【 本件に関するお問い合わせ先 】

日本空港ビルディング株式会社
広報室 尾崎・宮本

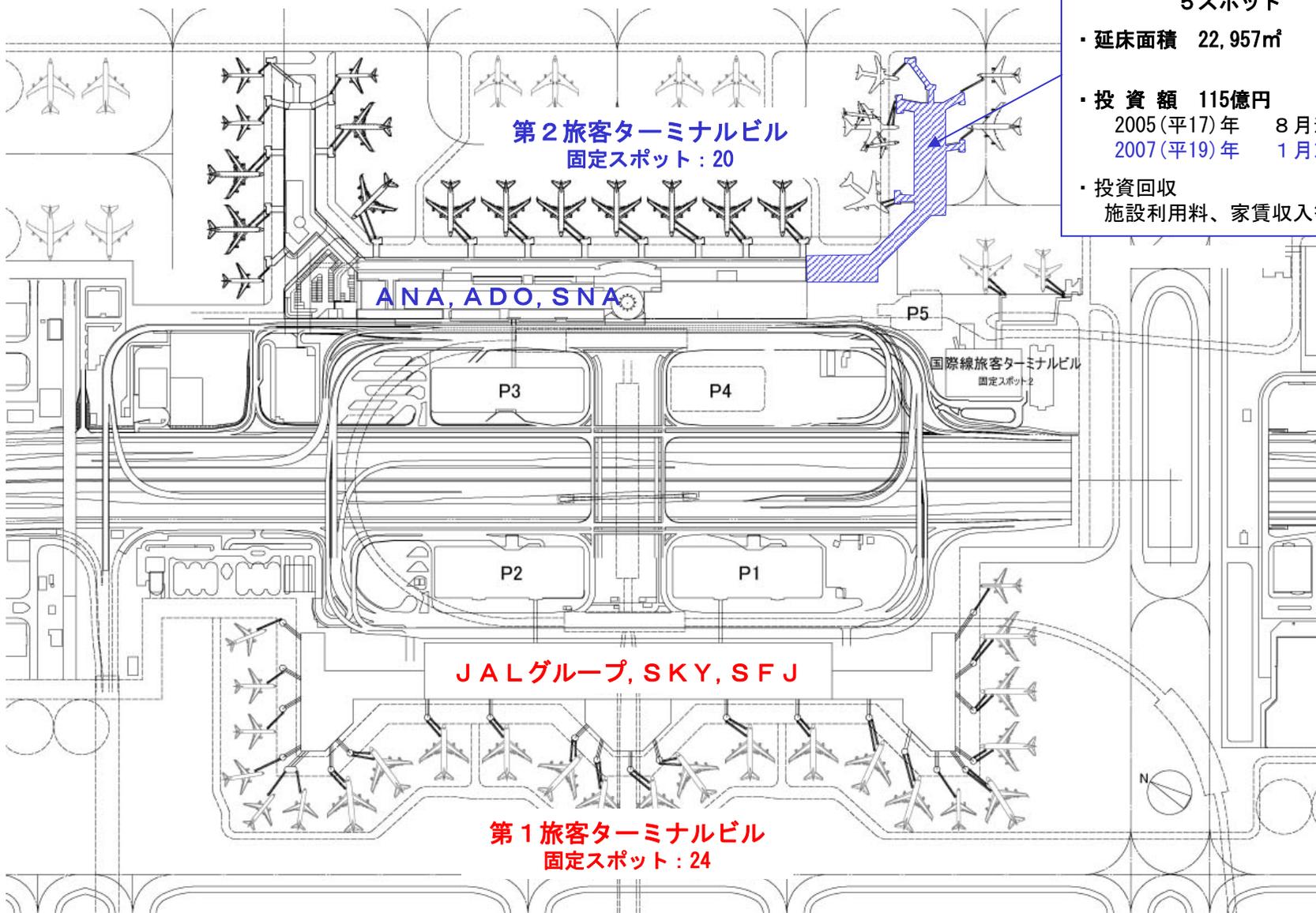
TEL (03) 5757-8030
FAX (03) 5757-8035

《第2旅客ターミナルビル南ピア概要》

1. 名称 : 東京国際空港（羽田）第2旅客ターミナルビル増築工事 I
2. 施主 : 日本空港ビルデング株式会社
3. 設計者 : MHS・NTTファシリティーズ・シーザーペリ共同企業体
(株式会社松田平田設計、株式会社エヌ・ティ・ティ ファシリティーズ、
ペリ クラーク ペリ アーキテクト ジャパン株式会社)
4. 施工者 : 東京国際空港（羽田）第2旅客ターミナルビル新築工事
A工区 清水・大林・東急・三井住友特定建設工事共同企業体
B工区 大成・ベクテル・佐藤・京急特定建設工事共同企業体
C工区 鹿島・竹中・銭高・JAL特定建設工事共同企業体
5. 供用開始予定日 : 平成19年2月15日（木）
6. 工期 : 平成17年8月9日～平成19年1月31日
7. 建築面積 : 約 11,083㎡
8. 延床面積 : 約 22,957㎡
9. 総事業費 : 約115億円（周辺工事費及び設計費等を含む。）
10. 主要用途 : 空港旅客ターミナルビル施設
11. 固定スポット数 : 5スポット（第2旅客ターミナルビル合計：20スポット）
12. 階数 : 地上4階
13. 主要使用者 : 全日本空輸株式会社
14. 主要機能 : ① 航空保安対策のため、到着客と出発客の動線を完全に分離します。
② 「高齢者、身体障害者等の公共交通機関を利用した移動の円滑化の促進に関する法律」に基づく基準を遵守し、これからの時代にふさわしい高齢者、身体障害者等に十分に配慮したターミナルビルとします。
・具体例 1. 旅客の階層移動には、エレベーターを設置します。
2. 長い水平移動個所には、車いすと人が並べる幅の動く歩道（1600型、有効幅1400mm）を設置します。
3. 通路には段差を設けず、車いすが転回できる幅とします。
4. 傾斜路は車いす身障者、高齢者に配慮し、勾配を1/12以下とし、高低差750mmごとに踊場を設けます。
5. 車いす使用者等の利用に適した便所を設けます。

以上

羽田・第2旅客ターミナルビル南ピア位置図



【 2次計画（増築工事I）】

5スポット

- ・延床面積 22,957㎡
- ・投資額 115億円
2005(平17)年 8月着工
2007(平19)年 1月末竣工
- ・投資回収
施設利用料、家賃収入等